



# キラッと輝く 親仁会 看護部ニュース

冬号  
2019年1月7日  
親仁会本部・看護部 発行

【部内資料】



## 明けまして

## おめでとう

## ございます



《輝け！親仁会の看護集団》

《やりがい・生きがい》

《患者さんの笑顔・「ありがとう」の言葉》

今年も学習会・研修会  
に参加しましょう！



## 福岡県看護学会で発表(\*^-^\*)



12月8日に行われた第18回福岡県看護学会で演題「A病棟内における騒音の実態」の口演を行いました。緊張しましたが、頑張りました。

(米の山病院 3F南病棟 岡田梨菜)



## 法人初！患者参加型看護計画発表会



去る12月1日9時から米の山病院多目的室にて、初めて法人患者参加型看護計画発表会を行いました。米の山病院から4演題みさき病院から2演題、診療所・ステーションから各1演題の合計10演題の報告が行われました。両病院は、患者参加型看護計画の取り組みは以前から行っていましたが、診療所・ステーションは初めての取り組みでした。各報告ともにそれぞれの職場の特徴を生かした発表でした。

感想も「他院所の事例なども聞いて良かった。他院所の取り組みが分かって自分も実践できたらと思う。アットホームな感じで良かった。」「患者さんの立場に立ち、患者さんの要求から出発するという民医連の看護をまさに実践されている事例ばかりだったと思います。患者さん、ご家族の喜びが私たちの喜びになるという事を改めて実感させられました。病院以外の事業所の報告では「生活を支える」ことを実践されている事例ばかりで学びになりました。」「いろんな症例発表を聴くことで、それぞれの特徴を踏まえた看護計画がありました。とても良かったです。患者様、家族の思いに寄り添いながら、今後も患者参加型看護計画を積極的に取り組んでいきたいと思えます。」と大変好評でした。

今後も取り組みを継続して行き、毎年発表会にて法人内の看護を共有していきます。

## 感動♥ 窪倉みさ江校長講演会



12月1日午後2時から中堅看護師を対象として看護部研修会を米の山病院多目的室にて行いました。講師は東葛看護専門学校の校長である窪倉みさ江先生をお招きし、「輝け民医連の看護～看護師養成の現場から～」のテーマで2時間があつという間の講演会でした。感想は、「看護とは何かを改めて考え直す場であり、どのような看護をしたいかと思ひだしました。民医連の活動はすごいな一と思うと共に当たり前のことを行っているんだな一と思ひました。その民医連で働いていることを誇りに思ひ、今後何ができるかを考えて働いていきたいと思ひました。楽しく働けるように教えられるように中心になって職場を活性化できるようにしていきたいと思ひました。」「研修を受ける度に民医連の人に寄り添った看護の素晴らしさを感じるし、友人と話した時の事を思い出します。「家に帰りたい」「〇〇ができるようになりたい」様々な願いをかなえるために家屋訪問や退院支援カンファを行っていることを話すと「それはワーカーの仕事でしょ？」と…。連携し叶える為に看護ができることを模索していく事が大事なことのひとつだと考えていたし、他の病院では積極的にしていない事にも驚いたことを覚えています。また、病棟全体で育てていこうという風潮と温かさにも羨んでもらえます。看護師になるきっかけや感謝の言葉をかけて下さった患者様方など、忘れず今後も働いていきたいです。」等が寄せられ民医連の看護のシャワーをたくさん浴びることができた講演会でした。

今後の予定



- 2/2 中堅I退院支援発表会
- 2/6 法人社保事例交流集会
- 2/16 卒二症例発表会
- 2/16 ナースウェブ総会
- 3/2 卒後三看護研究発表会
- 3/9 国際女性デー
- 3/25 内定者のつどい